

令和2年度

AO入試学生募集要項

AO入試Ⅰ(大学入試センター試験を課さないAO入試)

人 文 社 会 科 学 部

(人文社会科学科グローバル・スタディーズコース)

地 域 教 育 文 化 学 部

(地域教育文化学科文化創生コース)

工 学 部 フレックスコース

(システム創成工学科)

AO入試Ⅱ(大学入試センター試験を課さないAO入試)

工 学 部 昼 間 コ ー ス

(高分子・有機材料工学科)

(化学・バイオ工学科)

(情報・エレクトロニクス学科)

(機械システム工学科)

(建築・デザイン学科)

農 学 部

(食料生命環境学科)

AO入試Ⅲ(大学入試センター試験を課すAO入試)

理 学 部

(理 学 科)

工 学 部 昼 間 コ ー ス

(高分子・有機材料工学科)

(化学・バイオ工学科)

(情報・エレクトロニクス学科)

(機械システム工学科)

(建築・デザイン学科)



山形大学
Yamagata University

医学部医学科の入学定員について

医学部医学科では、山形県内における医師不足を解消する観点から、同学科の入学定員（表1）において15人の臨時増員が平成31年度まで認められておりました。

令和2年度の入学定員は、（表2）のとおりとなりますが、同学科における一般入試（前期日程）の募集人員の内訳等については、検討中です。

また、平成31年度入試まで実施していた「地域枠」については、令和2年度入試から「山形県定着枠」として実施します。詳細については検討中です。

なお、本件については、決定次第、本学ホームページでお知らせします。

山形大学ホームページ 【<https://www.yamagata-u.ac.jp>】

表1 平成31年度まで（臨時増員）

入学定員	募 集 人 員			
	一 般 入 試		推 薦 入 試	私費外国人 留学生入試
	前期日程	後期日程	Ⅱ	
120	(※) 75	15	30	若 干 人

(※) 医学部医学科「一般入試（前期日程）」募集人員75人の内訳は、「一般枠」65人、「地域枠」10人となります。ただし、「地域枠」合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員は「一般枠」の募集人員に加えます。なお、「地域枠」志願者は、全員「一般枠」の併願者となります。



表2 令和2年度

入学定員	募 集 人 員			
	一 般 入 試		推 薦 入 試	私費外国人 留学生入試
	前期日程	後期日程	Ⅱ	
105	(※) 65	15	25	若 干 人

(※) 医学部医学科「一般入試（前期日程）」募集人員には、「山形県定着枠」の人数を含みます。

目 次

I	入学定員・募集人員	1
II	山形大学AO（アドミッション・オフィス）入試の定義	2
III	AO入試日程表	2
IV	AO入試共通事項	
1	AO入試に係る留意事項について	5
2	受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について	5
3	入学試験情報開示について	6
4	山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）について	7
5	AO入試に関するお問合せについて	7
6	出願書類の提出先及び入学者選抜に関するお問合せ先について	7
V	AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さないAO入試）	
	学部別募集要項細目	
	【人文社会科学部】	8
	【地域教育文化学部】	13
	【工学部フレックスコース】	19
VI	AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課さないAO入試）	
	学部別募集要項細目	
	【工学部昼間コース】	25
	【農学部】	31
VII	AO入試Ⅲ（大学入試センター試験を課すAO入試）	
	学部別募集要項細目	
	【理学部】	36
	【工学部昼間コース】	41
VIII	受験者心得	47
IX	山形大学試験場案内図	48
X	大学案内及び各学部のパンフレット請求方法	52
☆	大学入試センター試験受験教科・科目確認表【重要】	53
	出願書類	
●	入学願書・写真票・受験票【AO入試Ⅰ・Ⅱ用】	
●	入学願書・写真票・受験票【AO入試Ⅲ用】	
	大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙【AO入試Ⅲ用】	
●	志望理由書【AO入試Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ共通】	
●	自己PR書【AO入試Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ共通】	
●	スポーツ活動に関する調査書【地域教育文化学部地域教育文化学科用】	
●	エントリーシート【理学部理学科用】	
●	払込書【AO入試Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ用】※工学部フレックスコース志願者は使用できません。	
●	払込書【AO入試Ⅰ用（工学部フレックスコース）】	
●	ラベル票	
●	返信用封筒（受験票送付用）	
●	出願書類提出用封筒	

自然災害等により被災された 山形大学学部入学志願者の検定料の免除について

山形大学（以下「本学」という。）では、東日本大震災及び平成31年4月以降に発生した自然災害等により被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、令和2年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、次のとおり免除の特別措置を講じます。

1 免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する令和2年度学部入学者選抜（一般入試，AO入試，推薦入試，社会人入試及び私費外国人留学生入試を対象。）とします。

2 対象者

令和2年4月に本学の学部に入学者を志願する方で、出願期間前に自然災害等により被災し、次のいずれかに該当される方を対象とします。

- (1) 志願者の学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という。）が自然災害等に際して災害救助法の適用された区域に居住し、家屋等が全壊又は大規模半壊の被害を受けた者
- (2) 学資負担者が自然災害等により死亡又は行方不明の者
- (3) 学資負担者が自然災害等により失職した者
- (4) 福島第一原子力発電所の事故の際に、帰還困難区域、避難指示解除準備区域（いずれも平成31年4月10日時点で指定されている区域）に居住していた者

3 本件に関する申請方法等

申請期限は出願期間前になりますのでご注意ください。

詳細は、本学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」でご確認願います。

<https://www.yamagata-u.ac.jp>

お問合せ先：山形大学エンロールメント・マネジメント部EM企画課

TEL (023) 628-4062

I 入学定員・募集人員

※ 医学部医学科の入学定員については、表紙裏に記載している「医学部医学科の入学定員について」をご覧ください。

学部	学科・コース		入学定員	募 集 人 員									
				一般入試		AO入試			推薦入試		社会人入試	私費外国人留学生入試	
				前期日程	後期日程	I	II	III	I	II			
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	290	53	7	-	-	-	10	5	-	5	
		グローバル・スタディーズコース		25	-	4	-	-	8	8	-	-	
		総合法律コース 地域公共政策コース 経済・マネジメントコース		110	15	-	-	-	30	10	若干人	若干人	
		計		188	22	4	-	-	48	23	若干人	5	
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	80	48	12	-	-	-	20	-	若干人	若干人	
		文化創生コース	95	45	10	(*1)30	-	-	10	-	若干人	若干人	
		計	175	93	22	30	-	-	30	-	若干人	若干人	
理学部	理学科		210	135	30	-	-	(*2)25	(*2)20	-	-	若干人	
		計	210	135	30	-	-	25	20	-	-	若干人	
医学部	医学科		※105	(*3)65	15	-	-	-	-	25	-	若干人	
		看護学科	60	35	5	-	-	-	-	20	-	若干人	
		計	165	100	20	-	-	-	-	45	-	若干人	
工学部	昼間コース	高分子・有機材料工学科	140	83	10	-	-	6(2)	6	30	-	-	
		化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	140	82	(*4)41	10	-	3(1)	5	9	-	-
			バイオ化学工学コース			(*4)41	10	-	3(1)	5	9	-	-
		情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	150	88	(*5)44	10	-	3(1)	6	10	-	-
			電気・電子通信コース			(*5)44	10	-	3(1)	6	10	-	-
		機械システム工学科	140	87	10	-	-	6(2)	10	24	-	-	
		建築・デザイン学科	30	17	5	-	-	2(1)	2	4	-	-	
	昼間コース 計	600	357	65	-	-	26(9)	40	96	-	-		
	フレックスコース	システム創成工学科	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
		フレックスコース 計	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
計		650	392	70	5	(*6)26(9)	40	101	-	若干人	16		
農学部	食料生命環境学科		165	95	25	-	-	5	-	40	-	若干人	
		計	165	95	25	-	-	5	-	40	-	若干人	
合 計			1655	1003	189	39	31	65	239	68	若干人	21	

- (*1) 地域教育文化学部地域教育文化学科は、次の「実技検査区分/募集人員」で選抜を行います。
 ・AO入試I/30人…「美術分野/3人程度、音楽分野/13人程度、スポーツ分野/14人程度」
 (*2) 理学部理学科は、次の「選抜区分/募集人員」で選抜を行います。
 ・AO入試III/25人…「数学分野受験/5人」、「物理学分野受験/5人」、「地球科学分野受験/5人」
 ・推薦入試I/20人…「数学分野受験/4人」、「物理学分野受験/4人」、「化学分野受験/4人」、「生物学分野受験/4人」、「地球科学分野受験/4人」
 (*3) 医学部医学科「一般入試（前期日程）」募集人員には、「山形県定着枠」の人数を含みます。
 (*4) 工学部化学・バイオ工学科は、各コースの受験者からそれぞれ38人を成績順に合格者とし、残りの6人程度を学科の成績順に合格者とします。
 (*5) 工学部情報・エレクトロニクス学科は、各コースの受験者からそれぞれ40人を成績順に合格者とし、残りの8人程度を学科の成績順に合格者とします。
 (*6) 工学部昼間コース「AO入試II」募集人員には、山形県内高校等の受験者を対象に合否判定を行う（ ）内の人数を含みます。
 (*7) 工学部昼間コースの私費外国人留学生入試は、「志望学科・コース」で選抜を行います。

- (注) 1 入学定員の中には、若干人と記載のある入試の募集人員を含みます。
 2 AO入試、推薦入試、人文社会科学部人間文化コース及び工学部昼間コースの私費外国人留学生入試において、合格者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
 3 工学部の「昼間コース」は、昼間に授業を行う課程であり、「フレックスコース」は、主として夜間に授業を行います。昼間の授業の履修も可能な課程です。

次の学部では、一般入試前期日程試験において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置します。
 工学部昼間コース（建築・デザイン学科を除く。）及びフレックスコース：名古屋市（JR名古屋駅付近）
 農学部：山形市（山形大学小白川キャンパス内）
 また、人文社会科学部人間文化コースでは、私費外国人留学生入試において所在するキャンパスに設置する試験場に加え、次の地域に試験場を設置する予定です。
 東京都内及びモンゴ国ウランバートル市内

II 山形大学AO（アドミッション・オフィス）入試の定義

山形大学AO（アドミッション・オフィス）入試は、選抜方法の違いにより以下の3つに分かれます。それぞれの名称及び定義については、以下のとおりです。

AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

第1次選抜（出願書類等による選抜）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して実施する学力検査その他による選抜）により合否を判定する入学者選抜方法です。

AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

第1次選抜（学力検査その他及び出願書類等による選抜）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して実施する学力検査その他による選抜）により合否を判定する入学者選抜方法です。

AO入試Ⅲ（大学入試センター試験を課すAO入試）

学力検査その他及び大学入試センター試験の成績により合否を判定する入学者選抜方法です。

III AO入試日程表

人文社会科学部AO入試

●AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

出願期間：令和元年8月19日（月）～8月23日（金）



第1次選抜（書類選抜）合格者発表：令和元年9月3日（火）



第2次選抜：小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）

令和元年9月19日（木）



最終（第2次選抜）合格者発表：令和元年10月3日（木）

地域教育文化学部AO入試

●AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

出願期間：令和元年8月19日（月）～8月23日（金）



第1次選抜（書類選抜）合格者発表：令和元年9月4日（水）



第2次選抜：実技検査及び面接（口頭試問を含みます。）

令和元年9月19日（木）～9月20日（金）までの期間の本学部が指定する1日～2日



最終（第2次選抜）合格者発表：令和元年10月2日（水）

理学部AO入試

●AO入試Ⅲ（大学入試センター試験を課すAO入試）

出願期間：令和元年12月2日（月）～12月5日（木）



選抜期日：令和元年12月14日（土）



令和2年度大学入試センター試験（本学が指定した教科・科目を受験）
令和2年1月18日（土）～1月19日（日）



合格者発表：令和2年2月10日（月）

工学部昼間コースAO入試

●AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

AO入試Ⅱエントリー説明会：令和元年8月2日（金）＜オープンキャンパス開催＞又は本学が別途
指定するAO入試Ⅱエントリー説明会



出願期間：令和元年8月6日（火）～8月16日（金）正午（土・日曜日、祝日を除きます。）



第1次選抜：令和元年8月24日（土）



第1次選抜合格者発表：令和元年8月29日（木）



第2次選抜：令和元年9月28日（土）



最終（第2次選抜）合格者発表：令和元年10月3日（木）

工学部昼間コースAO入試

●AO入試Ⅲ（大学入試センター試験を課すAO入試）

出願期間：令和元年12月2日（月）～12月5日（木）



第1次選抜：令和元年12月14日（土）



第1次選抜合格者発表：令和元年12月20日（金）



令和2年度大学入試センター試験（本学が指定した教科・科目を受験）
令和2年1月18日（土）～1月19日（日）



最終合格者発表：令和2年2月10日（月）

工学部フレックスコースAO入試

●AO入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

出願期間：令和元年8月6日（火）～8月16日（金）正午（土・日曜日，祝日を除きます。）



第1次選抜（書類選抜）合格者発表：令和元年8月29日（木）



第2次選抜：面接（口頭試問を含みます。）

※本学部の面接担当者が受験者の居住地等へ個別に訪問します。

令和元年9月24日（火）～9月27日（金）までの期間の本学部が指定する1日



最終（第2次選抜）合格者発表：令和元年10月3日（木）

農学部AO入試

●AO入試Ⅱ（大学入試センター試験を課さないAO入試）

出願期間：令和元年8月1日（木）～8月5日（月）



第1次選抜：令和元年8月21日（水）



第1次選抜合格者発表：令和元年8月26日（月）



プレゼンテーションの概要（800字以内）の提出期限：令和元年9月10日（火）



第2次選抜：令和元年9月20日（金）



最終（第2次選抜）合格者発表：令和元年10月1日（火）

IV AO入試共通事項

1 AO入試に係る留意事項について

- (1) 一つの国公立大学に入学手続を完了した場合は、それ以後にこれを取り消して他の国公立大学へ入学手続を行うことはできません。
- (2) 本学のAO入試Ⅰ及びAO入試Ⅱに出願した者がAO入試Ⅰ及びAO入試Ⅱに不合格となった場合は、本学及び他の国公立大学・学部的一般入試、推薦入試及びAO入試に出願することができます。
なお、一般入試、推薦入試及びAO入試に出願する場合は、所定の手続により出願しなければなりません。
- (3) 理学部のAO入試Ⅲに出願した場合は、本学の推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）には出願できません。
工学部昼間コースのAO入試Ⅲに出願した者がAO入試Ⅲの第1次選抜に合格した場合は、本学の推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）には出願できません。
なお、本学のAO入試Ⅲに出願した者は、不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学・学部的一般入試に出願することができます。
また、一般入試及び推薦入試に出願する場合は、所定の手続により出願しなければなりません。
- (4) AO入試志願者は、志願する学科等で課すセンター試験（AO入試Ⅲ（大学入試センター試験を課すAO入試）に限る。）及び学力検査等（面接等）を全て受験しなければ失格となります。
- (5) AO入試の合格者は、特別の事情がある場合を除き、入学を辞退することはできません。
ただし、特別の事情があり、やむを得ず入学を辞退する場合は、所定の期日までに「入学辞退願」（合格学部・学科等名、大学受験番号及び入学を辞退する特別な理由を記載した上で、本人が署名・押印したもの（様式任意。）を提出し、許可を得てください。
- (6) AO入試の合格者は、所定の期日までに入学手続を行わなければなりません。
なお、入学手続を完了した者は、前記（5）で示した入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部が実施する入学者選抜試験を受験しても合格者とはなりません。
- (7) AO入試の合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を消失し、なおかつ前記（5）で示した入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部が実施する入学者選抜試験を受験しても合格者とはなりませんので、十分注意してください。
- (8) 国公立大学的一般入試における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、山形大学受験番号及び大学入試センター試験の受験番号に限って、AO入試の合格者及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
また、本学は、入学試験に関する個人情報を次の目的のために利用します。なお、この目的以外に当該情報を第三者に開示、提供及び預託することはありません。
 - ① 入学者選抜試験実施のため
 - ② 入学手続業務のため
 - ③ 入試統計調査のため
 - ④ 就学上必要な本学での業務のため
 - ⑤ その他大学として必要な業務のため

2 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する者は、入学願書の出願受付開始2～3週間前までに、以下の担当に電話連絡の上、所定の申請書に医師の診断書等を添えて提出してください。相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早めにご相談ください。

【担当】エンロールメント・マネジメント部入試課

TEL (023) 628-4141

なお、事前相談は病気・負傷や障害等のある志願者が安心して受験に臨み、入学後スムーズに修学できるようにするためのものであり、相談内容によって志願者が不利益を被ることはありません。

提出書類等の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせしております。

区 分	対 象 と な る 者
①視 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について強度視野障害のある者 ・上記以外の視覚に関する配慮を必要とする者
②聴 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚に関する配慮を必要とする者
③肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由に関する配慮を必要とする者
④病 弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤発 達 障 害	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者
⑥そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

3 入学試験情報開示について

(1) 開示請求受付期間

令和2年5月1日～令和2年5月31日（消印有効）

受付時間は、9時から16時30分までとします（土・日曜日、祝日を除きます。）。

(2) 請 求 者 受験者本人に限ります（代理人による請求は認めません。）。

(3) 請 求 方 法 受験した学部を担当部署（次ページ参照）の窓口への持参又は郵送により受け付けます。

次の①～③の書類により申し込んでください。

なお、郵送による申込の場合は、受験した学部を担当部署宛での封筒の表に「〇〇学部入試成績開示申込み」と朱書きしてください。

①令和2年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書

※申込書は、令和2年4月中旬以降、山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」からダウンロードしてください。

②本学受験票（写しは不可）

※持参による申込の場合は申込時に、郵送による申込の場合は返送時に同封して返却します。

③返信用封筒（長形3号（23.5 cm×12 cm）に「定形郵便物（50 gまで）、簡易書留」に相当する料金分の切手をはり、請求者の郵便番号・住所・氏名を記入したもの）

※なお、返信用封筒にはり付ける切手の料金については、令和2年4月以降、本学ホームページ「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせします。

(4) 開示方法 請求のあった日の翌日以降2週間以内を目途に、郵送（簡易書留）により開示します。

ただし、請求状況によっては、時間を要する場合がありますので、ご了承ください。

4 山形大学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）について

本学の入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）は、「令和2年度山形大学入学者選抜要項」（令和元年6月公表予定）、山形大学ホームページの「入試案内」及び「受験生の方」において公表しております。

5 AO入試に関するお問合せについて

AO入試に関する事務は、各学部担当部署で取り扱います。不明な点があれば、電話又は郵送にてお問合せください。なお、郵送による場合は、必要事項（送付先郵便番号・住所・氏名）を記載した返信用封筒（所要切手添付）を同封してください（お問合せ先は、以下の「6 出願書類の提出先及び入学者選抜に関するお問合せ先について」を参照してください）。

6 出願書類の提出先及び入学者選抜に関するお問合せ先について

出願書類は志願学部の担当部署（以下参照）に提出してください。

- (注) 1 出願書類については、志願学部に係る「出願書類及び出願手続」の項を参照してください。
2 出願書類受理後は、出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
3 出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。

学 部	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
人文社会科学部	小白川キャンパス事務部入試課 人 文 社 会 科 学 部 担 当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4207
地域教育文化学部	小白川キャンパス事務部入試課 地 域 教 育 文 化 学 部 担 当		(023)628-4310
理 学 部	小白川キャンパス事務部入試課 理 学 部 担 当		(023)628-4710
工 学 部	入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農 学 部	入 試 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808

(注) お問合せは、8:30~17:00（土・日曜日、祝日、8月13日~8月16日、10月15日及び12月30日~1月3日を除く。）の時間帯でお願いします。

ただし、工学部のみ8月16日（金）8:30~12:00もお問合せいただけます。

V AO入試 I (大学入試センター試験を課さないAO入試)

学部別募集要項細目

【人文社会科学部】

1 募集人員

	学科・コース名	募集人員
人文社会科学科	グローバル・スタディーズコース	4人

2 趣旨

グローバル・スタディーズコースでは、外国語教育を基盤としつつ、文化学から社会科学に至る幅広い教育・研究を行うことで、地域の中でグローバル化を推進できる人材を養成します。グローバル・スタディーズコースの求める学生像は、以下のとおりです。

- ① 国際社会やグローバル化や異文化理解についての強い関心と、勉学の意欲を持っている人
- ② 留学等を通じた海外体験に強い関心を持ち、相互尊重の精神に基づき、世界の人々と協調して行動する人
- ③ 基礎的な英語力を身につけており、外国語学習への強い関心を持ち、大学で身につける語学力と専門知識を用いて、社会に貢献する意欲を持っている人

グローバル・スタディーズコースでは、上の①～③に該当する学生を募集するために、AO入試を実施します。この入試の目的は、従来の入学試験では必ずしも適切に判定できないような資質や能力等を評価することによって、グローバル社会で活躍可能な人材を広く求めることにあります。

このAO入試の第1次選抜は書類選抜、第2次選抜は小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）となります。

第1次選抜では、調査書、志望理由書、自己PR書に基づき、グローバル・スタディーズコースでの学修に対する入学志願者の適性や意欲、さらに本人の目的意識などについて、多面的に審査します。

第2次選抜では、第1次選抜合格者に対して、小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）を実施します。まず、事前に英文記事の読解を義務付けたうえで、試験当日には、上記の英文に関する小論文（具体的な課題は当日に与えます。）を課し、さらに面接を行い、総合的に合否を判定します。面接では口頭試問に加えて、(1) 国際社会やグローバル化や異文化理解についての関心、本学部グローバル・スタディーズコースで学ぼうとする意欲、(2) 留学等の海外体験への関心、(3) 外国語教育への関心、の3つについて問い、併せて、卒業後の進路計画に関する質疑応答を行います。

3 出願資格・出願要件

次の(1)から(3)のすべての資格・要件を満たす者とします。

- (1) 次のいずれかに該当する者
 - 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - 2 高等学校又は中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者
 - 3 高等専門学校の第3学年を修了した者又は令和2年3月修了見込みの者
 - 4 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和2年3月修了見込みの者
 - 5 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (2) 本学部グローバル・スタディーズコースで学ぶための適性と強い意欲を持つ者
- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者

なお、大学入試センター試験は課しません。

※他学部のAO入試 I 及び本学のAO入試 II には同時に出願することができません。

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間
令和元年8月19日（月）から8月23日（金）まで
※持参・郵送ともに8月23日（金）まで（必着）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

(注) 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送(書留速達)の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。

(2) 出願書類の提出先

小白川キャンパス事務部入試課人文社会科学部担当(7ページ参照)に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送(書留速達)又は持参により提出してください。

なお、出願書類(調査書を除きます。)の用紙は、本要項に添付してあります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書 写真票 受験票	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。 ○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日(火)まで確実に郵便物を受け取ることのできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号(〇〇様方)を記入してください。 ○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)をはってください。
調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身学校長が作成し、厳封してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、グローバル・スタディーズコースを「志望する理由」, 「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」, 「卒業後どのような職業に就きたいか(現時点)」に分けて、各事項について400字以内で記入してください。
自己PR書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、PR(ピーアール)したい内容を800字以内で記入してください。PRの内容に応じて、資格の証明書や賞状等の写真や他の参考資料を添付して提出することができます。
山形大学入学試験検定料納付証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検定料 17,000 円 1 払込期間：令和元年8月13日(火)から令和元年8月23日(金)まで 2 払込方法 <ul style="list-style-type: none"> (1) 本要項に添付の所定の「払込書【AO入試I・II・III用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM(現金自動預払機)は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。 (2) 各票の※印の欄に、志願者(本人)の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。 (3) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。 3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u> 4 (1) 第1次選抜の不合格者には、検定料17,000円のうち13,000円を返還します。返還手続の詳細については、第1次選抜結果とともに通知します。 (2) 既に払い込んだ検定料は、上記(1)に該当する他は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
	① 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。） ② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 5 返還についてのお問合せは、山形大学小白川キャンパス事務部入試課人文社会科学部担当をお願いします。 なお、申出期間は令和2年3月31日（火）までとします。
ラベル票	○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号等を記入し、提出してください。
返信用封筒 (受験票送付用)	○ 本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円分の切手（速達）をはって提出してください。

(注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。

2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。

3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍（日本国籍を有しない者は住民票）のとおりにしてください。

6 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 抜 方 法	提出された調査書、志望理由書及び自己PR書の内容を評価します。 配点は次のとおりです。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">調査書、志望理由書及び自己PR書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100点</td> </tr> </table>	調査書、志望理由書及び自己PR書	100点
調査書、志望理由書及び自己PR書			
100点			
採点・評価基準	志望理由書では、本学での修学計画と卒業後の進路の希望、そして本学部グローバル・スタディーズコースを志望する理由について評価します。		
合 否 判 定 基 準	調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して合否を判定します。		

◎ 書類選抜のみになりますので、来学する必要はありません。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

選 抜 期 日	令和元年9月19日(木)
時 間	調整の上、決定
科 目 等	小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）
選 抜 方 法	小論文（2時間）の後、面接（30分程度）を実施します。 小論文については、第2次選抜の当日に具体的な課題が与えられます。その課題に関して、事前に指定した英文記事の内容に基づき、日本語で小論文を作成します。小論文試験の際には、第1次選抜の合格通知の際に郵送した英文記事の写しを配付します（先に郵送した英文記事本体を試験時間中に参照することはできません）。また、面接（口頭試問を含みます。）では出願書類を参考にしつつ、質疑応答を行います。

	配点は次のとおりです。		
	<table border="1"> <tr> <td>小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）</td> </tr> <tr> <td>100点</td> </tr> </table>	小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）	100点
小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）			
100点			
採点・評価基準	<p>小論文では、受験者が書いた内容について、（1）課題に対する理解の的確さ、（2）論旨の説得力、（3）日本語表現、（4）独創性といった観点から、評価を行います。また、上記とあわせて、事前に渡した英文記事に関する読解の正確さに関しても審査し、受験者が入学後の学修のために必要な基礎的英語力を有しているかを判定します。</p> <p>面接（口頭試問を含みます。）では、受験者の基礎学力、志望動機、勉学や海外体験への意欲を総合的に評価します。</p>		
合否判定基準	<p>1 小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により合否を判定します。</p> <p>2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。</p>		

- ◎ 人文社会科学部試験場（山形市小白川町一丁目4-12）において実施します。
第2次選抜に向けた詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

7 合格者の発表

- (1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
第1次選抜合格者発表 令和元年9月3日（火）11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。
最終（第2次選抜）合格者発表 令和元年10月3日（木）11時	

(注) 1 電話等による合否の問合せには、一切応じません。

- 2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

- (2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

8 入学手続

入学手続は次のとおりです。

- (1) 入学手続期間
令和元年12月2日(月)～12月6日(金)(必着)
受付時間は、9時から16時30分までとします。
なお、合格者が令和元年12月6日(金)までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利が消失しますので、十分注意してください。
- (2) 入学料
入学手続の際に納付していただきます。
○入学料：282,000円
- (3) 提出書類
入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。
詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※ 留意事項(入学辞退について)

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和元年12月6日(金)までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

また、特別の事情がある場合は、令和2年2月19日(水)までに提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

9 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円(予定額)

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

- (注) 1 上記の金額は、予定額です。
2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

【地域教育文化学部】

1 募集人員

学科・コース名		実技検査区分名	募集人員（計30人）
地域教育文化学科	文化創生コース	美術分野	3人程度
		音楽分野	13人程度
		スポーツ分野	14人程度

2 趣旨

文化創生コースは、「安全かつ安心な生活」と「文化的に豊かな人生」を支え、地域の人々とともに、多様な地域課題の解決に取り組む実践的な人材の育成を目的として「地域課題解決のスペシャリスト」を養成します。

文化創生コースには、次の3つのプログラムを用意します。

- ①地域の健康を「こころ」と「からだ」の側面から科学的に分析し、支援できる人材を養成する「心身健康支援プログラム」
- ②地域住民が文化的に豊かな生活を構築するために、芸術的なスキルの実践を通じて貢献できる人材を養成する「芸術文化創生プログラム」
- ③大学院地域教育文化研究科文化創造専攻に進学することを前提に、6年一貫教育を行い、「音楽芸術」「造形芸術」「スポーツ科学」分野において、スキルの更なる向上及び地域創生に貢献するための専門知識を養う「チャレンジプログラム」

上記のようなコースの特色に鑑み、地域教育文化学部ではAO入試を導入しています。これは、従来の入学試験では推し量れないような資質や能力などを評価し、美術、音楽、スポーツの各分野で将来性豊かな人材の発掘を目指したものです。

第1次選抜は書類選抜を実施し、第2次選抜では実技検査（美術、音楽、スポーツから選択します。）及び面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

第1次選抜では、地域教育文化学部で学びたい意欲と、そのために必要な実技の能力を、これまでの活動実績や成績などをもとに調査書、志望理由書及び自己PR書から判断します。

第2次選抜では、志願者本人に時間をかけて直接面接（口頭試問を含みます。）することにより、文化創生コースの教育目標やアドミッション・ポリシーの理解度、目的意識、学習意欲等について評価します。また、実技検査（美術、音楽、スポーツから選択します。）を実施することにより、文化創生に関わる適性や実技の優れた能力等を測り、面接と合わせて多角的な観点から志願者の資質・能力と将来性を評価することとします。

3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者としてします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 合格した場合、入学することを確約できる者

なお、大学入試センター試験は課しません。

※他学部のAO入試Ⅰ及び本学のAO入試Ⅱには同時に出願することができません。

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間

令和元年8月19日（月）から8月23日（金）まで

※持参・郵送ともに8月23日（金）まで（必着）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

（注） 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。

(2) 出願書類の提出先

小白川キャンパス事務部入試課地域教育文化学部担当（7ページ参照）に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

なお、出願書類（調査書を除きます。）の用紙は、本要項に添付してあります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意	
入学願書 写真票 受験票	<p>○ 本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。</p> <p>○ 「志願者の現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日（火）まで確実に郵便物を受け取ることのできる住所を記入してください。</p> <p>なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を記入してください。</p> <p>○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。</p>	
調査書	○ 出身学校長が作成し、 厳封 してください。	
志望理由書	○ 本要項に添付の所定の用紙により、「文化創生コースを志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」に分けて、各事項について400字以内で記入してください。	
自己PR書	<p>○ 本要項に添付の所定の用紙により、特に下記の内容についてPR（ピーアール）したい内容を800字以内で記入してください。</p> <p>①学校内の特別活動や部活動等で顕著な実績を収めた。</p> <p>②学校外の活動（音楽・美術の場合はコンクール、演奏活動などを含む。）で表彰を受けた。</p> <p>なお、評価の対象となる活動は高等学校在学時（中等教育学校においては後期課程在学時）のみとします。（小・中学校時等の活動は評価の対象となりません。）</p> <p>○ 自己PR書に記入した①及び②について、表彰等の実績がある場合、これらを証明する以下の書類等の写しを添付してください。</p> <p>なお、書式はA4判片面（拡大・縮小可）に統一してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰状（大会が地区予選・本選等に分かれている場合は、最終的な成績がわかるもののみ） ・コンクール、発表会等に参加したことがわかるプログラム、演目等（氏名等の記載がある該当ページのみ） <p>※表彰状がある場合、同大会もしくは同コンクール等のプログラムを提出する必要はありません。</p>	
添付資料	以下の各分野から、 いずれか一つ を選択し、指定する資料を提出してください。	
美術分野	A4判ポートフォリオ	○ 美術分野における過去の作品写真等をA4判ファイルにまとめたもの 別途梱包の上、山形大学小白川キャンパス事務部入試課地域教育文化学部担当まで、持参又は書留速達で提出してください。 (出願書類受付最終日まで)に必着 なお、梱包物に「ポートフォリオ在中」と朱書きしてください。
	※DVD-R	○ ※動画など映像作品を提出される場合のみ、作品を5分以内にまとめたもの(DVD-R)をA4判ポートフォリオと合わせて添付してください。
	学校長等の証明書 (様式任意)	○ A4判ポートフォリオ(又は映像作品のDVD-R)を、志願者本人が作成していることを証明する学校長等の証明書(様式任意)を添付してください。

音楽分野	【音楽分野】で受験する場合は、【声楽・ピアノ・管弦打楽器】か【作曲】のいずれか一つを選択してください。	
	CD-R又はDVD-R <small>(声楽・ピアノ・管弦打楽器で受験するもの)</small>	○ 5分以上10分以内の演奏(複数曲可)を録音(CD-R)又は録画(DVD-R)したもの
	作曲作品 <small>(作曲で受験するもの)</small>	○ 出願前2年以内に志願者本人が作曲した作品3点の手書きによる楽譜の写し
	学校長等の証明書 <small>(様式任意)</small>	○ CD-R又はDVD-Rが志願者本人の演奏であること、又は作曲作品が志願者本人の作曲であることを証明する学校長等の証明書(学校長による証明が困難である場合、個人レッスンの先生等、その実績を証明できるものの証明書であれば可)
スポーツ分野	スポーツ活動に関する調査書	○ 本要項に添付の所定の用紙(主な競技成績等を記入したもの)により、出身学校長等が作成したものを提出してください。
	競技成績等を証明するもの	○ 「スポーツ活動に関する調査書」に記入した競技成績等を証明できる表彰状等の写しを添付してください。 なお、 <u>書式はA4判片面(拡大・縮小可)に統一してください。</u> ただし、自己PR書に添付の証明書類と重複する場合は、 <u>同一の書類を改めて添付する必要はありません。</u>
山形大学入学試験検定料納付証明書	<p>○ 検定料 17,000円</p> <p>1 払込期間：令和元年8月13日(火)から令和元年8月23日(金)まで</p> <p>2 払込方法</p> <p>(1) 本要項に添付の所定の「払込書【AO入試I・II・III用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM(現金自動預払機)は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。</p> <p>(2) 各票の※印の欄に、志願者(本人)の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。</p> <p>(3) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。</p> <p>3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u></p> <p>4 (1) 第1次選抜の不合格者には、検定料17,000円のうち13,000円を返還します。返還手続の詳細については、第1次選抜結果とともに通知します。 (2) 既に払い込んだ検定料は、上記(1)に該当する他は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 ① 検定料を払い込んだが出願しなかった場合(出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。) ② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>5 返還についてのお問合せは、山形大学小白川キャンパス事務部入試課地域教育文化学部担当をお願いします。 なお、申出期間は令和2年3月31日(火)までとします。</p>	
ラベル票	○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号等を記入し、提出してください。	
返信用封筒 (受験票送付用)	○ 本要項に添付の所定の封筒(受験票送付用)に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円分の切手(速達)をはって提出してください。	

(注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**

とがあります。

- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍（日本国籍を有しない者は住民票）のとおりにしてください。

6 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 抜 方 法	提出された調査書、志望理由書及び自己PR書の内容を評価します。 配点は次のとおりです。
	調査書、志望理由書及び自己PR書
	100点
採点・評価基準	志望理由書では、本学で何を学びたいのかの計画が明確に示されているかを評価します。また、自己PR書では、記載された活動履歴やPR（ピーアール）内容をもとに、本学で学ぶ意欲とそれに必要な実技の能力等について評価します。
合否判定基準	調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して合否を判定します。

◎ 書類選抜のみになりますので、来学する必要はありません。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

なお、出願時に選択した分野ごとに「選抜方法」及び「採点・評価基準」が異なります。

選 抜 期 日	令和元年9月19日（木）～9月20日（金）までの期間の本学部が指定する1日～2日	
時 間	調整の上、決定	
科 目 等	実技検査及び面接（口頭試問を含みます。）	
選抜方法		
美術分野	実技検査	○ 30分以内で素描の実技を行います。 そのために必要な画材や道具は各自で準備してください。
	面接 (口頭試問を含みます。)	○ 出願書類及び添付資料（ポートフォリオを含みます。）をもとに、造形芸術に対する関心や基礎的な知識に関する質問及び自身の造形実践や経験の内容、入学後の取り組み等を質問します。 なお、ポートフォリオに含まれる作品の実物（2点以内）を準備してください。 作品は必ず受験者本人が一人で持ち運びできる大きさのみに限ります。 映像作品等の場合、上映に必要な機材（プロジェクター、スクリーンは除く。）は各自で準備してください。

音楽分野	実技検査	<ul style="list-style-type: none"> ○ 声楽, ピアノ, 管弦打楽器で受験する者は, 第1次選抜で提出したCD-R又はDVD-Rの楽曲を5分以上10分以内で演奏(複数曲可)してください。 ○ 声楽で受験する者で, ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏者を同伴してください。管弦打楽器で受験する者は無伴奏で試験を行います。演奏は途中で止めることがあります。 ○ 作曲で受験する者は, 機能音声に基づく転調を含む和声のソプラノ・バス課題を課します。(所要時間120分) ○ 受験者全員にコールユーブンゲンの試験を課します(第1巻, 原書No. 48~No. 87から1曲を当日指定します。)
	面接 (口頭試問を含みます。)	○ 出願書類及び添付資料をもとに, 音楽芸術に対する関心や楽典, 実技検査の演奏曲に関する質問及び自身の音楽実践や経験の内容, 入学後の取り組み等を質問します。
スポーツ分野	実技検査	○ 運動能力や技術(内容は第1次選抜合格時に示します。)について検査します。
	面接 (口頭試問を含みます。)	○ 出願書類及び添付資料をもとに, スポーツ, 運動, 身体等の基礎的な知識に関する質問及び自身の運動実践や経験の内容, 入学後の取り組み等を質問します。
配点 (分野共通)	実技検査及び面接(口頭試問を含みます。)	100点
採点・評価基準		
美術分野	実技検査及び面接(口頭試問を含みます。)は, 美術に関わる基礎的能力(発想力, 構成力, 造形表現力)と適性, 学習意欲及び高校生活における社会活動等の経験などを総合的に評価します。	
音楽分野	実技検査及び面接(口頭試問を含みます。)は, 音楽に関わる基礎的能力(演奏能力, 楽典等の知識, ソルフェージュ能力)と適性, 学習意欲及び高校生活における社会活動等の経験などを総合的に評価します。	
スポーツ分野	実技検査及び面接(口頭試問を含みます。)は, スポーツに関わる能力(スポーツ, 運動, 身体等の基礎知識, 運動能力)と適性, 学習意欲及び高校生活における社会活動等の経験などを総合的に評価します。	
合否判定基準	<ol style="list-style-type: none"> 1 実技検査及び面接(口頭試問を含みます。)の結果により合否を判定します。 2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は, この同点者は全員合格とします。 	

◎ 地域教育文化学部試験場(山形市小白川町一丁目4-12)において実施します。
第2次選抜に向けた詳細については, 第1次選抜合格者に別途通知します。

7 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
第1次選抜合格者発表 令和元年9月4日(水)11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。
最終(第2次選抜)合格者発表 令和元年10月2日(水)11時	

(注) 1 電話等による可否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

8 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和元年12月16日(月)～12月19日(木)(必着)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

なお、合格者が令和元年12月19日(木)までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利が消失しますので、十分注意してください。

(2) 入学料

入学手続の際に納付していただきます。

○入学料：282,000円

(3) 提出書類

入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※ 留意事項(入学辞退について)

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和元年12月19日(木)までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

また、特別の事情がある場合は、令和2年2月19日(水)までに提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

9 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円(予定額)

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

【工学部フレックスコース】

1 募集人員

学科名	募集人員
システム創成工学科	5人

2 趣旨

システム創成工学科は、「自ら考え、手足を動かし、学ぶ」ことにより、企業内の技術的リーダーや起業家となるような独創的な「人財の育成」を教育目標に据えた新しい発想の学科です。

従来の工学系分野の枠にとらわれることなく、例えば機械工学とバイオ化学というように、複数の分野を学ぶことが可能となっています。そのことにより、学際的視野を持ち、ものづくりの基本を修得し、企業内での技術的貢献のみならず経営にも参画しうる「人財」を養成することを可能としています。

上記のようなコース・学科の教育目標に鑑み、これまでにない先進の入学選抜方式として訪問型AO入試を導入することとしました。これは、従来の入学試験では推し量れないような才能や能力などを多面的に評価し、将来性豊かな人材の発掘を目指したものです。

第1次選抜は書類選抜を実施し、第2次選抜では志願者の居住地（日本国内ならばどこでも）を本学部面接担当者が訪問して行う面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

第1次選抜では高校における学習態度や工学部で学ぶために必要な基礎学力と意欲を、調査書、志望理由書及び自己PR書により判定します。

第2次選抜では志願者本人に時間をかけて直接面接（口頭試問を含みます。）することにより、システム創成工学科の教育目標やアドミッション・ポリシーの理解度、目的意識、勉学意欲、技術者としての適性ならびに社会人基礎力と言われる「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」等、多角的な観点から志願者の能力と将来性を測ることとしています。

3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を令和2年3月修了見込みの者
 - (2) 合格した場合、入学することを確約できる者
- なお、大学入試センター試験は課しません。

※他学部のAO入試Ⅰ及び本学のAO入試Ⅱには同時に出願することができません。

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間
令和元年8月6日（火）から8月16日（金）正午まで（土・日曜日、祝日を除きます。）
※持参・郵送ともに8月16日（金）正午まで（必着）
※8月10日（土）から8月15日（木）までは持参による出願はできません。
受付時間は、9時から16時30分まで（8月16日（金）のみ正午まで）とします。
（注） 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。
- (2) 出願書類の提出先
工学部入試担当（7ページ参照）に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

なお、出願書類（調査書を除きます。）の用紙は、本要項に添付してあります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書 写真票 受験票	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。 ○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日（火）まで確実に郵便物を受け取ることのできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を記入してください。 ○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。
調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身学校長が作成し、厳封してください。 ただし、高等専門学校については、文部科学省が定めた調査書に準じて作成してください。 ※ 高等学校又は高等専門学校等における学習成績概評がA段階（全体の評定平均値が4.3以上）に属し、人物・学力ともに特に優秀であり学校長が責任をもって推薦できる者については、調査書に㊤と標示することを希望します。 また、㊤標示を合否判定の資料としても使用します。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、「システム創成工学科を志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」及び「卒業後どのような職業に就きたいか（現時点）」に分けて、各事項について<u>400字以内</u>で記入してください。
自己PR書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、①特別活動（部活動）等で顕著な成績を収めた、②学校外の活動で表彰を受けた、③通学距離が長いにもかかわらず、3年間休まずに徒歩で通学しながらも校内で上位の成績を維持した等、PR（ピーアール）したい内容を<u>800字以内</u>で記入してください。 ○ PR（ピーアール）したい内容については、自己PR書の所定欄に、学校長又は学年主任等からの証明を受けてください。 なお、①及び②については、これを証明する表彰状などの写しの提出を求めることがあります。
山形大学入学試験検定料納付証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検定料 10,000円 1 払込期間：令和元年7月30日（火）から令和元年8月16日（金）正午まで 2 払込方法 <ul style="list-style-type: none"> (1) 本要項に添付の所定の「払込書【AO入試I用（工学部フレックスコース）】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。 (2) 各票の※印の欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。 (3) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。 3 ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「<u>山形大学入学試験検定料納付証明書</u>」を提出してください。 4 (1) 第1次選抜の不合格者には、検定料10,000円のうち7,800円を返還します。返還手続の詳細については、第1次選抜結果とともに通知します。

出願書類	出願書類作成上の注意
	<p>(2) 既に払い込んだ検定料は、前頁(1)に該当する他は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>① 検定料を払い込んだが出願しなかった場合(出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。)</p> <p>② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>5 返還についてのお問合せは、山形大学工学部入試担当にお願いします。 なお、申出期間は令和2年3月31日(火)までとします。</p>
ラベル票	○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号等を記入し、提出してください。
返信用封筒 (受験票送付用)	○ 本要項に添付の所定の封筒(受験票送付用)に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円分の切手(速達)をはって提出してください。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍(日本国籍を有しない者は住民票)のとおりにしてください。

6 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 抜 方 法	提出された調査書を参考にし、志望理由書及び自己PR書の内容を評価します。配点は次のとおりです。		
	調査書	志望理由書	自己PR書
	20点	50点	30点
採点・評価基準	志望理由書では、自身の将来像が示され、本学で何を学びたいのかの計画が明確に示されているかを評価します。また、自己PR書では、記載された活動履歴やPR(ピーアール)内容をもとに、主体性や実行力などの前に踏み出す力、あるいは既存の発想にとらわれない創造力や考え抜く力等について評価します。		
合否判定基準	調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して合否を判定します。		

◎ 書類選抜のみになりますので、来学する必要はありません。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

選 抜 期 日	令和元年9月24日(火)～9月27日(金)までの期間の本学部が指定する1日
時 間	調整の上、決定
科 目 等	面接（口頭試問を含みます。） 口頭試問における出題範囲は次のとおりとします。 (試験日までには高等学校等で履修した分野から出題します。)
	出題範囲
選 抜 方 法	面接（口頭試問を含みます。）を1時間以上行います。 なお、面接（口頭試問を含みます。）では出願書類を参考にします。 配点は次のとおりです。
	面接（口頭試問を含みます。） 100点
採点・評価基準	面接（口頭試問を含みます。）は、基礎学力、志望動機、学習意欲、表現力などを総合して評価します。
合 否 判 定 基 準	1 面接（口頭試問を含みます。）の結果により合否を判定します。 2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。

◎ 第2次選抜に向けた詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

7 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
第1次選抜合格者発表 令和元年8月29日(木)11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。
最終(第2次選抜)合格者発表 令和元年10月3日(木)11時	

(注) 1 電話等による可否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

8 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和元年10月21日(月)～10月25日(金)(必着)(祝日を除きます。)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

なお、合格者が令和元年10月25日(金)までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利が消失しますので、十分注意してください。

(2) 入学金

入学手続の際に納付していただきます。

○入学金：141,000円

(3) 提出書類

入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※ 留意事項(入学辞退について)

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和元年10月25日(金)までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

また、特別の事情がある場合は、令和2年2月19日(水)までに提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

9 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額267,900円(予定額)

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

10 入学前の指導

(1) 入学前教育について

本学部では、合格者に対し、入学後の学習が順調に進むように、学習教材を指定してeラーニングによる入学前教育を実施しています。

特に、数学、理科及び英語については、工学を学んでいく上で基礎となる重要な科目であり、ここでのつまずきは、入学してから学ぶことになる専門的な科目の修得に支障を生じさせる可能性がありますので、合格者全員が受講するようにしてください。

なお、費用に係る詳細は、合格通知書の送付時にお知らせします。

(2) 令和2年度大学入試センター試験自己採点結果の提出について

令和2年1月に実施される大学入試センター試験の下記指定科目について解答し、自己採点結果を工学部入試担当へ提出してください(大学入試センター試験の問題等は、インターネットや新聞等で入手できます。)

大学入試センター試験の数学及び理科に関する指定科目については、高等学校の学習体系・進度に合わせ、1科目でも構いませんが、高等学校において学習している場合は、それぞれ2科目について自己採点し、その結果を提出してください。

教科	大学入試センター試験の指定科目
数 学	「数学Ⅰ, 数学Ⅰ・数学Aから1」と「数学Ⅱ, 数学Ⅱ・数学Bから1」の計2科目
理 科	物理, 化学, 生物から2科目
外 国 語	英語 (リスニングを含みます。)

VI A〇入試Ⅱ（大学入試センター試験を課さないA〇入試）

学部別募集要項細目

【工学部昼間コース】

1 募集人員

学科・コース名		募集人員
高分子・有機材料工学科		6人（2人）
化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	3人（1人）
	バイオ化学工学コース	3人（1人）
情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	3人（1人）
	電気・電子通信コース	3人（1人）
機械システム工学科		6人（2人）
建築・デザイン学科		2人（1人）

※募集人員の（ ）内については、山形県内高校等の受験者を対象に合否判定を行う人数であり、内数です。

2 趣旨

グローバル化が進むなかで、地域社会を支える機械、情報エレクトロニクス、化学・バイオ、材料、建築など様々な分野の製造業をはじめ、農林水産業、小売・流通業においても、幅広い視野で地域産業の革新を推し進めるためには、高等教育機関で工学を修め、身に付けた開発力・企画力によって企業経営の一翼をも担える人材が求められています。

A〇入試Ⅱでは、工学部において高い知識とものづくり技術を習得し、将来、自分の生まれ育った地域や地方において活躍したいという意欲に燃えた方を求めます。

3 A〇入試Ⅱエントリー説明会への参加について

A〇入試Ⅱへ出願を希望する場合は、山形大学工学部オープンキャンパス時(令和元年8月2日(金))に開催するA〇入試Ⅱエントリー説明会又は大学が別途指定するA〇入試Ⅱエントリー説明会へ出席することが出願の条件となりますので、必ず出席してください。

なお、A〇入試Ⅱエントリー説明会に参加後、出願を取り止めることがあっても構いません。

不明な点については、工学部入試担当（TEL（0238）26-3013）にお問合せください。

<A〇入試Ⅱエントリー説明会案内>

開催日：令和元年8月2日（金）（当日は山形大学工学部オープンキャンパスを開催しています。）

時間：12時15分から

場所：山形大学工学部

内容：工学部及びA〇入試Ⅱの概要や第1次選抜の課題内容等について概要を説明します。

なお、説明会時にエントリーシートを記入していただきます。

※大学が別途指定するA〇入試Ⅱエントリー説明会の詳細は、後日、山形大学工学部ホームページ（<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/>）に掲載します。

4 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

- (1) 8月2日（金）に米沢キャンパスで開催されるA〇入試Ⅱエントリー説明会又は大学が別途指定するA〇入試Ⅱエントリー説明会に出席し、エントリー（仮登録）を行った者
- (2) 高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を令和2年3月修了見込みの者
- (3) 山形県内高校等の生徒で、山形県の産業の発展に貢献することを強く望む者又は山形県外の高校等の生徒で、それぞれの生まれ育った地域や地方において産業の発展に貢献することを強く望む者

(4) 合格した場合、入学することを確約できる者

なお、大学入試センター試験は課しません。

※他学部のAO入試Ⅱ及び本学のAO入試Ⅰには同時に出願することができません。

5 出願受付期間等

(1) 出願受付期間

令和元年8月6日(火)から8月16日(金)正午まで(土・日曜日、祝日を除きます。)

※持参・郵送ともに8月16日(金)正午まで(必着)

※8月10日(土)から8月15日(木)までは持参による出願はできません。

受付時間は、9時から16時30分まで(8月16日(金)のみ正午まで)とします。

(注) 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送(書留速達)の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。

(2) 出願書類の提出先

工学部入試担当(7ページ参照)に提出してください。

6 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送(書留速達)又は持参により提出してください。

なお、出願書類(調査書を除きます。)の用紙は、本要項に添付してあります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書 写真票 受験票	<ul style="list-style-type: none">○ 本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日(火)まで確実に郵便物を受け取ることでできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号(〇〇様方)を記入してください。○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)をはってください。
調査書	<ul style="list-style-type: none">○ 出身学校長が作成し、厳封してください。 ただし、高等専門学校については、文部科学省が定めた調査書に準じて作成してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none">○ 本要項に添付の所定の用紙により、「志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」及び「卒業後どのような職業に就きたいか(現時点)」に分けて、各事項について400字以内で記入してください。
自己PR書	<ul style="list-style-type: none">○ 本要項に添付の所定の用紙により、①特別活動(部活動)等で顕著な成績を収めた、②学校外の活動で表彰を受けた、③通学距離が長いにもかかわらず、3年間休まずに徒歩で通学しながらも校内で上位の成績を維持した等、PR(ピーアール)したい内容を800字以内で記入してください。○ PR(ピーアール)したい内容については、自己PR書の所定欄に、学校長又は学年主任等からの証明を受けてください。 なお、①及び②については、これを証明する表彰状などの写しの提出を求めることがあります。
山形大学入学試験検定料納付証明書	<ul style="list-style-type: none">○ 検定料 17,000円 1 払込期間：令和元年7月30日(火)から令和元年8月16日(金)正午まで 2 払込方法 (1) 本要項に添付の所定の「払込書【AO入試Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ用】」を用いて、

出願書類	出願書類作成上の注意
	<p>最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。</p> <p>(2) 各票の※印の欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。</p> <p>(3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学科を記入してください（化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科志願者は、コース名も記入してください。）。</p> <p>(4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。</p> <p>3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u></p> <p>4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。）</p> <p>(2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>5 返還についてのお問合せは、山形大学工学部入試担当にお願いします。 なお、申出期間は令和2年3月31日（火）までとします。</p>
ラベル票	○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、提出してください。
返信用封筒 (受験票送付用)	○ 本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円分の切手（速達）をはって提出してください。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍（日本国籍を有しない者は住民票）のとおりとしてください。

7 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 抜 期 日	令和元年8月24日（土）		
時 間	9：00～11：00		
科 目 等	レポート		
選 抜 方 法	<p>当日与えられる課題に対してレポートを作成していただきます。 配点は次のとおりです。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">レポート</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100点</td> </tr> </table> <p>なお、令和元年8月2日（金）（オープンキャンパス開催時）に開催されるAO入試Ⅱエントリー説明会又は大学が別途指定するAO入試Ⅱエントリー説明会において、課題内容等について概要を説明します。</p>	レポート	100点
レポート			
100点			
採点・評価基準	レポートは、知識よりも自分独自の意見を持ち、その意見を自分の言葉で表現できているかを評価します。		

合 否 判 定 基 準	レポートの結果に加えて、調査書、志望理由書及び自己PR書を総合して合否を判定します。
-------------	--------------------------------------------

- ◎ 工学部試験場（米沢市城南四丁目3-16）において実施します。
 受験上の留意事項等の詳細については、受験票送付時に本人宛てに通知します。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

選 抜 期 日	令和元年9月28日（土）
時 間	9：00～
科 目 等	面接（口頭試問を含みます。） 口頭試問における出題範囲は次のとおりです。 （試験日までには高等学校等で履修した分野から出題します。）
	出題範囲
選 抜 方 法	第1次選抜の課題で提出したレポートに関して自らの考えを説明していただきます。 その後、その説明に関する質疑応答並びに教科に関する口頭試問を行います。 配点は次のとおりです。
	面接（口頭試問を含みます。）
	100点
採点・評価基準	面接（口頭試問を含みます。）は、主として受験者の意欲と積極性を評価します。
合 否 判 定 基 準	1 面接（口頭試問を含みます。）の成績により、合否を判定します。 面接（口頭試問を含みます。）では第1次選抜のレポートの内容、調査書、志望理由書及び自己PR書を参考にします。 2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。
合 否 判 定 方 法 等	募集人員のうち、まず（ ）内の人数について山形県内高校等の受験者を対象に判定を行い、その後、全受験者を対象に判定を行います。

- ◎ 工学部試験場（米沢市城南四丁目3-16）において実施します。
 第2次選抜に向けた詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

8 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発 表 日 時	発 表 方 法
第1次選抜合格者発表 令和元年8月29日（木）11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。
最終（第2次選抜）合格者発表 令和元年10月3日（木）11時	

(注) 1 電話等による合否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをし

てください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

9 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和元年10月21日(月)～10月25日(金)(必着)(祝日を除きます。)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

なお、合格者が令和元年10月25日(金)までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利が消失しますので、十分注意してください。

(2) 入学料

入学手続の際に納付していただきます。

○入学料：282,000円

(3) 提出書類

入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※ 留意事項(入学辞退について)

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和元年10月25日(金)までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

また、特別の事情がある場合は、令和2年2月19日(水)までに提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

10 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円(予定額)

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

11 入学前の指導

(1) 入学前教育について

本学部では、合格者に対し、入学後の学習が順調に進むように、学習教材を指定してeラーニングによる入学前教育を実施しています。

特に、数学、理科及び英語については、工学を学んでいく上で基礎となる重要な科目であり、ここでのつまずきは、入学してから学ぶことになる専門的な科目の修得に支障を生じさせる可能性がありますので、合格者全員が受講するようにしてください。

なお、費用に係る詳細は、合格通知書の送付時にお知らせします。

(2) 令和2年度大学入試センター試験自己採点結果の提出について

令和2年1月に実施される大学入試センター試験の下記指定科目について解答し、自己採点結果を工学部入試担当へ提出してください（大学入試センター試験の問題等は、インターネットや新聞等で入手できます。）。

大学入試センター試験の数学及び理科に関する指定科目については、高等学校の学習体系・進度に合わせ、1科目でも構いませんが、高等学校において学習している場合は、それぞれ2科目について自己採点し、その結果を提出してください。

〈建築・デザイン学科以外の学科・コース〉

教科	大学入試センター試験の指定科目
数 学	「数学Ⅰ，数学Ⅰ・数学Aから1」と 「数学Ⅱ，数学Ⅱ・数学Bから1」の計2科目
理 科	物理，化学，生物から2科目
外 国 語	英語（リスニングを含みます。）

〈建築・デザイン学科〉

教科	大学入試センター試験の指定科目
数 学	「数学Ⅰ，数学Ⅰ・数学Aから1」と 「数学Ⅱ，数学Ⅱ・数学Bから1」の計2科目
理 科	以下のパターン①又は②から1つ選択 ① 「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」及び「地学基礎」から2科目 ② 「物理」，「化学」，「生物」及び「地学」から1科目
外 国 語	英語（リスニングを含みます。）

【農学部】

1 募集人員

学科名	募集人員
食料生命環境学科	5人

2 趣旨

本学部は、21世紀における国内外の諸問題の解決、資源循環・環境調和型社会の創生に取り組む人材育成に向けて、「広義の農学」の視点から、食料生命環境学科と附属やまがたフィールド科学センターにおいて活発な教育・研究を進めています。

「広義の農学」とは、農林水産業と直結する学問をはじめ、衣食住との関わりをベースとし、人類の生存、生活に貢献することを目標とした生物・生命に関する学問、環境科学、生活科学、社会科学等の生物生産と人間社会との関わりを基盤とする学問等、幅広い分野を含む総合科学を意味しています。

本学部のキャンパスがある鶴岡市は、豊かな自然に恵まれた庄内平野に位置しており、「広義の農学」を学ぶ場として最適の条件を備えています。本キャンパスに複数回訪れることで、この地の風を感じていただき、大学進学後の自分を想像し就学意欲を高めて入学いただきたいとの思いから、AO入試を導入しています。

第1次選抜は、レポート、面接及び提出書類により、自分の意見を持ち表現できる力や基礎学力、目的意識、志望動機、就学意欲、アドミッション・ポリシーの理解度について評価します。

第2次選抜は、プレゼンテーション（質疑応答及び口頭試問を含みます。）により、表現力、知識、「広義の農学」への熱意等について評価します。

「広義の農学」への熱意をもち、人類社会の直面する食料問題や資源問題、環境問題などの解決、生命現象の解明に正面から取り組む強い意欲がある方を求めます。

3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

- (1) 「広義の農学」に含まれる分野に関して熱意を持って取り組んだ実績を持つ者（高校での課外活動だけでなく、高校以外の団体での活動や個人の活動も対象とする。具体例としては、農業クラブでの取り組み、科学部等のクラブ活動での取り組み、スーパーサイエンスハイスクール指定校・スーパーグローバルハイスクール指定校・スーパープロフェッショナルハイスクール指定校での取り組み、課題研究各種発表会出場・入賞、大学や研究機関等主催のセミナーやプログラムへの参加等。）
- (2) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは令和2年3月卒業見込みの者又は高等専門学校第3学年を修了した者若しくは令和2年3月修了見込みの者
- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者

なお、大学入試センター試験は課しません。

※他学部のAO入試Ⅱ及び本学のAO入試Ⅰには同時に出願することができません。

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間
令和元年8月1日（木）から8月5日（月）まで
※持参・郵送ともに8月5日（月）まで（必着）
受付時間は、9時から16時30分までとします。
（注）出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。
- (2) 出願書類の提出先
農学部入試担当（7ページ参照）に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

なお、出願書類（調査書を除きます。）の用紙は、本要項に添付してあります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書 写真票 受験票	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要事項をみれなく記入してください。 ○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日（火）まで確実に郵便物を受け取ることできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を記入してください。 ○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。
調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身学校長が作成し、厳封してください。 ただし、高等専門学校については、文部科学省が定めた調査書に準じて作成してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、「志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」及び「卒業後どのような職業に就きたいか（現時点）」に分けて、各事項について<u>400字</u>以内で記入してください。
山形大学入学試験検定料納付証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検定料 17,000円 1 払込期間：令和元年7月24日（水）から令和元年8月5日（月）まで 2 払込方法 <ul style="list-style-type: none"> (1) 本要項に添付の所定の「払込書【AO入試Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。 (2) 各票の※印の欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。 (3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学部・学科を記入してください。 (4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。 3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u> 4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。） (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 5 返還についてのお問合せは、山形大学農学部入試担当にお願いします。 なお、申出期間は令和2年3月31日（火）までとします。
ラベル票	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号等を記入し、提出してください。
返信用封筒 (受験票送付用)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円分の切手（速達）をはって提出してください。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍（日本国籍を有しない者は住民票）のとおりにしてください。

6 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 抜 期 日	令和元年8月21日(水)	
時 間	9:00～10:30	レポート
	12:30～17:00(予定)	面接
	なお、11:00～11:30に第2次選抜及び留意事項について説明を行います。	
科 目 等	レポート及び面接	
選 抜 方 法	当日与えられる課題に対してレポートを作成していただきます。 その後、提出されたレポート、調査書及び志望理由書を参考にした個別面接を行います。 配点は次のとおりです。	
	レポート及び面接	
	300点	
採点・評価基準	レポートでは、知識よりも自分独自の意見を持ち、その意見を自分の言葉で表現できているかを評価します。 面接では、目的意識、修学意欲、積極性及びアドミッション・ポリシーの理解度等を評価します。	
合 否 判 定 基 準	レポート及び面接の結果に加えて、調査書、志望理由書を総合して合否を判定します。	

- ◎ 農学部試験場（鶴岡市若葉町1-23）において実施します。
受験上の留意事項等の詳細については、受験票送付時に本人宛てに通知します。

(2) プレゼンテーションの概要の提出

第1次選抜合格者は、第2次選抜に自らが行うプレゼンテーションの概要を800字以内の文章にまとめ、出願書類の提出先（山形大学農学部入試担当）に郵送にて提出してください。提出の締め切りは令和元年9月10日（火）とします。

(3) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

選 抜 期 日	令和元年9月20日(金)		
時 間	12:00～		
科 目 等	プレゼンテーション(質疑応答及び口頭試問を含みます。) プレゼンテーションの課題は次のとおりです。		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">プレゼンテーション課題</td> </tr> <tr> <td>「広義の農学」に含まれる分野の中で、これまでに自分が熱意を持って取り組んだ事柄について</td> </tr> </table>	プレゼンテーション課題	「広義の農学」に含まれる分野の中で、これまでに自分が熱意を持って取り組んだ事柄について
プレゼンテーション課題			
「広義の農学」に含まれる分野の中で、これまでに自分が熱意を持って取り組んだ事柄について			
選 抜 方 法	プレゼンテーションを行った後、その内容(グループでの成果の場合は役割分担についても問います。)等についての質疑応答と口頭試問を行います。プレゼンテーションの試験時間は10分程度で、質疑応答と口頭試問を含めて試験時間は30分程度です。 なお、配点は次のとおりです。		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">プレゼンテーション (質疑応答及び口頭試問を含みます。)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">300点</td> </tr> </table>	プレゼンテーション (質疑応答及び口頭試問を含みます。)	300点
	プレゼンテーション (質疑応答及び口頭試問を含みます。)		
300点			
採点・評価基準	プレゼンテーション(質疑応答及び口頭試問を含みます。)では、テーマに関する知識、表現力及び「広義の農学」への熱意、基礎的な学力(高校卒業程度)等を評価します。		
合 否 判 定 基 準	プレゼンテーション(質疑応答及び口頭試問を含みます。)の結果により合否を判定します。		

◎ 農学部試験場(鶴岡市若葉町1-23)において実施します。

7 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発 表 日 時	発 表 方 法
第1次選抜合格者発表 令和元年8月26日(月)11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。
最終(第2次選抜)合格者発表 令和元年10月1日(火)11時	

(注) 1 電話等による合否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

8 入学手続

入学手続は次のとおりです。

- (1) 入学手続期間
令和元年12月16日(月)～12月19日(木)(必着)
受付時間は、9時から16時30分までとします。
なお、合格者が令和元年12月19日(木)までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利が消失しますので、十分注意してください。
- (2) 入学料
入学手続の際に納付していただきます。
○入学料：282,000円
- (3) 提出書類
入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。
詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※ 留意事項(入学辞退について)

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和元年12月19日(木)までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

また、特別の事情がある場合は、令和2年2月19日(水)までに提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

9 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円(予定額)

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

- (注) 1 上記の金額は、予定額です。
2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

10 入学前の指導

本学部では、入学後、大学での勉学にスムーズに移れるよう、合格者に対して課題を課します。

なお、課題の詳細については、合格者に対して後日通知します。

VII A〇入試Ⅲ（大学入試センター試験を課すA〇入試）

学部別募集要項細目

【理学部】

1 募集人員

学科・選抜区分名		募集人員
理 学 科	数学分野受験	5人
	物理学分野受験	5人
	化学分野受験	5人
	生物学分野受験	5人
	地球科学分野受験	5人

2 趣旨

理学部は、数学や自然科学の教育・研究を通して幅広い視野と探求力を教授するため、6つのコースカリキュラム（数学、物理学、化学、生物学、地球科学、データサイエンス）を提供します。また、3つの履修プログラム（スタンダード、フロンティア、サイエンスコミュニケーター）のうちのいずれかを履修するシステムによって、進路を見据えた実践的な教育を通して、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、社会の要請に対し、独創性と柔軟性をもって対応できる自然科学の専門的素養を持った人材を育成します。

A〇入試Ⅲでは、基礎学力を備え、入学後の勉学への展望と自主的な学習意欲と自己表現力を持ち、理学部で学んだことを活かし、社会の課題解決に挑むことができるチャレンジ精神に溢れた人を求めています。

3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者（(注) 1）
- (2) 令和2年度大学入試センター試験（本学が指定した教科・科目）を受験する者（(注) 2）
- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者
- (4) 出願する選抜区分において、次のすべての要件を満たす者

選抜区分名	出願要件
数学分野受験	(1) 数学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論）を履修した者又は履修見込みの者
物理学分野受験	(1) 物理学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 次の教科・科目を履修した者又は履修見込みの者 ① 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A及び数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ及び理数数学特論） ② 理科については、物理基礎及び物理（理数科にあつては、理数物理）
化学分野受験	(1) 化学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 化学基礎及び化学（理数科にあつては、理数化学）を履修した者又は履修見込みの者
生物学分野受験	(1) 生物学への強い関心と勉学意欲をもつ者 (2) 生物基礎及び生物（理数科にあつては、理数生物）を履修した者又は履修見込みの者
地球科学分野受験	地球科学への強い関心と勉学意欲をもつ者

(注) 1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は令和元年度中に修了見込みの者を含みます。

- 2 平成31年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。
 ※他学部のAO入試Ⅲには同時に出願することができません。

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間
 令和元年12月2日(月)から12月5日(木)まで
 受付時間は、9時から16時30分までとします。
 ※持参・郵送ともに12月5日(木)まで(必着)
 (注) 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送(書留速達)の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。
- (2) 出願書類の提出先
 小白川キャンパス事務部入試課理学部担当(7ページ参照)に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送(書留速達)又は持参により提出してください。

なお、出願書類(調査書を除きます。)の用紙は、本要項に添付してあります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書 写真票 受験票 大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要な事項をもれなく記入してください。 ○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日(火)まで確実に郵便物を受け取ることのできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号(〇〇様方)を記入してください。 ○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)をはってください。 ○ 「大学入試センター試験成績請求票」欄には、何もはらずに提出してください。 ○ 受験者全員に、受験票とともに「大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙」を返送します。送付時に通知する提出期限までに、「大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙」に「大学入試センター試験成績請求票」をはり付け、小白川キャンパス事務部入試課理学部担当へ提出してください。 なお、「<u>大学入試センター試験成績請求票</u>」を期限までに提出しない場合は、<u>受験者としての権利を失います</u>。特別な事情により、期限までに提出できない場合は、小白川キャンパス事務部入試課理学部担当へ連絡してください。 ○ 本要項53ページの大学入試センター試験受験教科・科目確認表により、志願する選抜区分で指定された大学入試センター試験の教科・科目を全て受験予定であることを確認し、「大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙」のチェック欄に○を付してください。
調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身学校長が作成し、厳封してください。
エントリーシート	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、次の(1)及び(2)について記入してください。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 志願する選抜区分名に記載された分野の学習活動報告(800字以内) これまでに取り組んだ学習や探究活動を、内容が分かるように具体的に記入してください。 (2) 志望動機(400字以内) 山形大学理学部理学科を志望した理由、入学後に大学で取り組みたいこと、将来の目標(就きたい職業など)を簡潔に記入してください。

出願書類	出願書類作成上の注意
山形大学入学試験検定料納付証明書	<p>○ 検定料 17,000 円</p> <p>1 払込期間：令和元年 11 月 25 日（月）から 令和元年 12 月 5 日（木）まで</p> <p>2 払込方法</p> <p>(1) 本要項に添付の所定の「払込書【AO入試Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。</p> <p>(2) 各票の※印の欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。</p> <p>(3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学科及び選抜区分を記入してください。</p> <p>(4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。</p> <p>3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u></p> <p>4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。）</p> <p>(2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>5 返還についてのお問合せは、山形大学小白川キャンパス事務部入試課理学部担当にお願いします。 なお、申出期間は令和 2 年 3 月 31 日（火）までとします。</p>
ラベル票	<p>○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、提出してください。</p>
返信用封筒（受験票送付用）	<p>○ 本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、「定形郵便物（25g まで）、速達」に相当する料金分の切手をはって提出してください。</p> <p>※郵便料金が改定となった場合、返信用封筒にはり付ける切手の料金については、本学ホームページ「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせします。</p>

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍（日本国籍を有しない者は住民票）のとおりにしてください。

6 選抜方法等

選 抜 期 日	令和元年12月14日(土)		
時 間	9:00~13:00(予定)		
選 抜 方 法	大学入試センター試験及び面接(口頭試問を含みます。)により選抜します。配点は以下のとおりです。		
	センター試験	面接(口頭試問を含みます。)	合計
	800点	500点	1300点
	なお、調査書及びエントリーシートは、面接(口頭試問を含みます。)の際の参考資料となります。		
	また、選抜区分ごとに、以下の内容で面接(口頭試問を含みます。)を行います。その際、黒板又はホワイトボード等を用いて説明してもらう場合があります。		
	選抜区分名	面接(口頭試問を含みます。)	
数学分野受験	数学Ⅲの範囲の問題及びエントリーシートの内容に基づく質疑応答		
物理学分野受験	エントリーシートの内容に基づく質疑応答		
化学分野受験	エントリーシートの内容に基づく質疑応答		
生物学分野受験	エントリーシートの内容に基づく質疑応答		
地球科学分野受験	地球科学に関する問題及びエントリーシートの内容に基づく質疑応答		
採点・評価基準	基礎学力、志望動機、入学後の展望、自主的な学習意欲、自己表現力、チャレンジ精神など、理学部のアドミッション・ポリシーに対する適性を評価します。		
合否判定基準	大学入試センター試験の得点及び面接(口頭試問を含みます。)の得点の合計により、合否を判定します。		

- ◎ 理学部試験場(山形市小白川町一丁目4-12)において実施します。
詳細については、受験票送付時に本人宛てに通知します。

7 大学入試センター試験について

受験を要する教科・科目及び配点は次のとおりです。

選抜区分名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		配点
	教科	科目名	
数学分野受験	国 数	国 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	国 200 数 200
物理学分野受験	理	以下のパターン①又は②から1 ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 物, 化, 生, 地学から1	理 200
化学分野受験		*同一名称の付く科目の選択は認めない。	
生物学分野受験		②物, 化, 生, 地学から2	
地球科学分野受験	外	英(リスニングを含みます。), 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科6科目又は4教科7科目]	外 200 合計 800

(注) 1 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

2 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を200点満点に換算します。

8 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
令和2年2月10日(月)11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。

(注) 1 電話等による合否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

9 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和2年2月14日(金)～2月18日(火)(必着)(土・日曜日を除きます。)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

なお、合格者が令和2年2月18日(火)までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利を消失しますので、十分注意してください。

(2) 入学金

入学手続の際に納付していただきます。

○入学金：282,000円

(3) 提出書類

入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※ 留意事項(入学辞退について)

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和2年2月19日(水)までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

10 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円(予定額)

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

【工学部屋間コース】

1 募集人員

学科・コース名		募集人員
高分子・有機材料工学科		6人
化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	5人
	バイオ化学工学コース	5人
情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	6人
	電気・電子通信コース	6人
機械システム工学科		10人
建築・デザイン学科		2人

2 趣旨

工学部では、地域社会や我が国、さらに国境を越えた世界規模で顕在化しつつある様々な問題に対して、ものづくりや創意工夫によって解決するため、高分子・有機材料工学、化学・バイオ工学、情報・エレクトロニクス、機械システム工学、建築・デザインの分野で活躍するグローバルな視野を持った人材の育成を目指しています。

AO入試Ⅲでは、自然科学や科学技術に対する関心が高く、勉学に対する意欲に溢れ、特に幅広い視野と問題意識を持ち、ものづくりや創意工夫によって問題解決に取り組むことに情熱を注げる方を求めます。

3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者（(注) 1）
- (2) 令和2年度大学入試センター試験（本学が指定した教科・科目）を受験する者（(注) 2）
- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者

(注) 1 次のいずれかに該当する者を含みます。

ア 高等専門学校の第3学年若しくは専修学校の高等課程を修了した者又は修了見込みの者

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設を修了した者又は修了見込みの者

2 平成31年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。

※他学部のAO入試Ⅲには同時に申し込むことができません。

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間

令和元年12月2日（月）から12月5日（木）まで

※持参・郵送ともに12月5日（木）まで（必着）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

(注) 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。

- (2) 出願書類の提出先

工学部入試担当（7ページ参照）に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

なお、出願書類（調査書を除きます。）の用紙は、本要項に添付してあります。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書 写真票 受験票 大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。 ○ 「志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和2年3月31日（火）まで確実に郵便物を受け取ることのできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を記入してください。 ○ 「大学入試センター試験成績請求票」欄には、何もはらずに提出してください。 ○ 「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。
調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出身学校長が作成し、厳封してください。 ただし、高等専門学校については、文部科学省が定めた調査書に準じて作成してください。
志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、「志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」及び「卒業後どのような職業に就きたいか（現時点）」に分けて、各事項について <u>400字以内</u>で記入してください。
自己PR書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本要項に添付の所定の用紙により、①特別活動（部活動）等で顕著な成績を収めた、②学校外の活動で表彰を受けた、③通学距離が長いにもかかわらず、3年間休まずに徒歩で通学しながらも校内で上位の成績を維持した等、PR（ピーアール）したい内容を <u>800字以内</u>で記入してください。 ○ PR（ピーアール）したい内容については、自己PR書の所定欄に、学校長又は学年主任等からの証明を受けてください。 なお、①及び②については、これを証明する表彰状などの写しの提出を求めることがあります。
山形大学入学試験検定料納付証明書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検定料 17,000円 1 払込期間：令和元年11月25日（月）から令和元年12月5日（木）まで 2 払込方法 <ul style="list-style-type: none"> (1) 本要項に添付の所定の「払込書【AO入試Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。 (2) 各票の※印の欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。 (3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学部・学科を記入してください（化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科志願者は、コース名も記入してください）。 (4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。

出願書類	出願書類作成上の注意
	<p>3 ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「<u>山形大学入学試験検定料納付証明書</u>」を提出してください。</p> <p>4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。）</p> <p>(2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>5 返還についてのお問合せは、山形大学工学部入試担当にお願いします。 なお、申出期間は令和2年3月31日（火）までとします。</p>
ラベル票	○ 本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号等を記入し、提出してください。
返信用封筒 (受験票送付用)	○ 本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、「定形郵便物（25gまで）、速達」に相当する料金分の切手をはって提出してください。 ※郵便料金が改定となった場合、返信用封筒にはり付ける切手の料金については、本学ホームページ「入試案内」及び「受験生の方」でお知らせします。

- (注) 1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。
- 2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。
- 3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍（日本国籍を有しない者は住民票）のとおりにしてください。

6 選抜方法等

第1次選抜

選抜期日	令和元年12月14日（土）		
時間	9：00～		
科目等	<p>面接（口頭試問を含みます。） 口頭試問における出題範囲は次のとおりとします。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">出題範囲</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">志望する学科・コースの科学技術分野に関する基礎知識と基礎学力</td> </tr> </table>	出題範囲	志望する学科・コースの科学技術分野に関する基礎知識と基礎学力
出題範囲			
志望する学科・コースの科学技術分野に関する基礎知識と基礎学力			
選抜方法	<p>出願後に通知する課題に関して、どのように取り組み解決しようとするのかについて口頭で試問します。また、時間は一人20分程度です。 配点は次のとおりです。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">面接（口頭試問を含みます。）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">200点</td> </tr> </table> <p>課題については、志願者に受験票と共に通知を送付する他、出願期間終了後（12月5日（木）16時30分頃）、山形大学工学部ホームページに掲載します。 (https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/)</p>	面接（口頭試問を含みます。）	200点
面接（口頭試問を含みます。）			
200点			
採点・評価基準	志望動機、学習意欲、基礎学力、表現力を基準に評価します。		
合否判定基準	<p>1 面接（口頭試問を含みます。）の成績により、合否を判定します。 面接（口頭試問を含みます。）では調査書、志望理由書及び自己PR書を参考にします。</p> <p>2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。</p>		

- ◎ 工学部試験場（米沢市城南四丁目3-16）において実施します。
 受験上の留意事項等の詳細については、受験票送付時に本人宛てに通知します。

7 大学入試センター試験について

第1次選抜合格者に対して、大学入試センター試験において3教科4科目又は3教科5科目を資格試験として課します。

なお、大学入試センター試験の受験教科・科目を3教科4科目又は3教科5科目に制限するものではありません。

また、受験を要する教科・科目及び配点は次のとおりです。

【建築・デザイン学科以外の学科・コース】

学科・コース名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		配点
	教科	科目名	
高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース	数 理	数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，情報から1 物，化，生から1又は2	数 200 (200) 理 *200 (100又は200)
情報・エレクトロニクス学科 情報・知能コース 電気・電子通信コース 機械システム工学科	外	英（リスニングを含みます。） 〔3教科4科目又は3教科5科目〕	外 200 筆記試験 (200) リスニング (50) 合計 600

- (注) 1 配点欄の（）書きは、大学入試センター試験の素点を示します。
 2 配点欄の「理科」の素点（100又は200）とあるのは、選択した科目数によるものです。
 3 配点欄の＊は、傾斜配点する場合があることを示します。
 4 大学入試センター試験の「数学」について、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
 5 大学入試センター試験の「理科」について、「物理」、「化学」及び「生物」のうち2科目を受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の得点の2倍と、第1解答科目及び第2解答科目の得点の合計のうち、高得点の成績を用います。
 6 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について、配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を200点満点に換算します。

【建築・デザイン学科】

学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		配点
	教科	科目名	
建築・デザイン学科	数	数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1	数 200 (200)
	理	以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1	理 200 (100)
	外	英（リスニングを含みます。） 〔3教科4科目又は3教科5科目〕	外 200 筆記試験 (200) リスニング (50) 合計 600

- (注) 1 配点欄の（）書きは、大学入試センター試験の素点を示します。
 2 大学入試センター試験の「理科」について、配点は100点満点を200点満点に換算します。
 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付していない科目」から2科目を受験

した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。

- 4 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用います。
- 5 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について、配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を200点満点に換算します。

8 最終合格者について

AO入試Ⅲの最終合格者となるには、大学入試センター試験において本学部が指定する科目（配点合計600点）の合計得点が概ね330点、という基準を満たす必要があります。

したがって、第1次選抜合格者のうち、本学部が指定した大学入試センター試験の教科・科目を受験していないことが判明した場合は、不合格となります。

9 合格者の発表

- (1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
第1次選抜合格者発表 令和元年12月20日（金）11時	○ 本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。
最終合格者発表 令和2年2月10日（月）11時	

(注) 1 電話等による可否の問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがたつなかりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

- (2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

10 入学手続

入学手続は次のとおりです。

- (1) 入学手続期間

令和2年2月14日（金）～2月18日（火）（必着）（土・日曜日を除きます。）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

なお、合格者が令和2年2月18日（火）までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利を消失しますので、十分注意してください。

- (2) 入学料

入学手続の際に納付していただきます。

○入学料：282,000円

- (3) 提出書類

入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※ 留意事項（入学辞退について）

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和2年2月19日（水）までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

11 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額 535,800 円（予定額）

納付方法については、「年 1 回払い」、「年 2 回払い」、「年 10 回均等払い」、「年 10 回ボーナス併用払い」から選択できます。

（注）1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

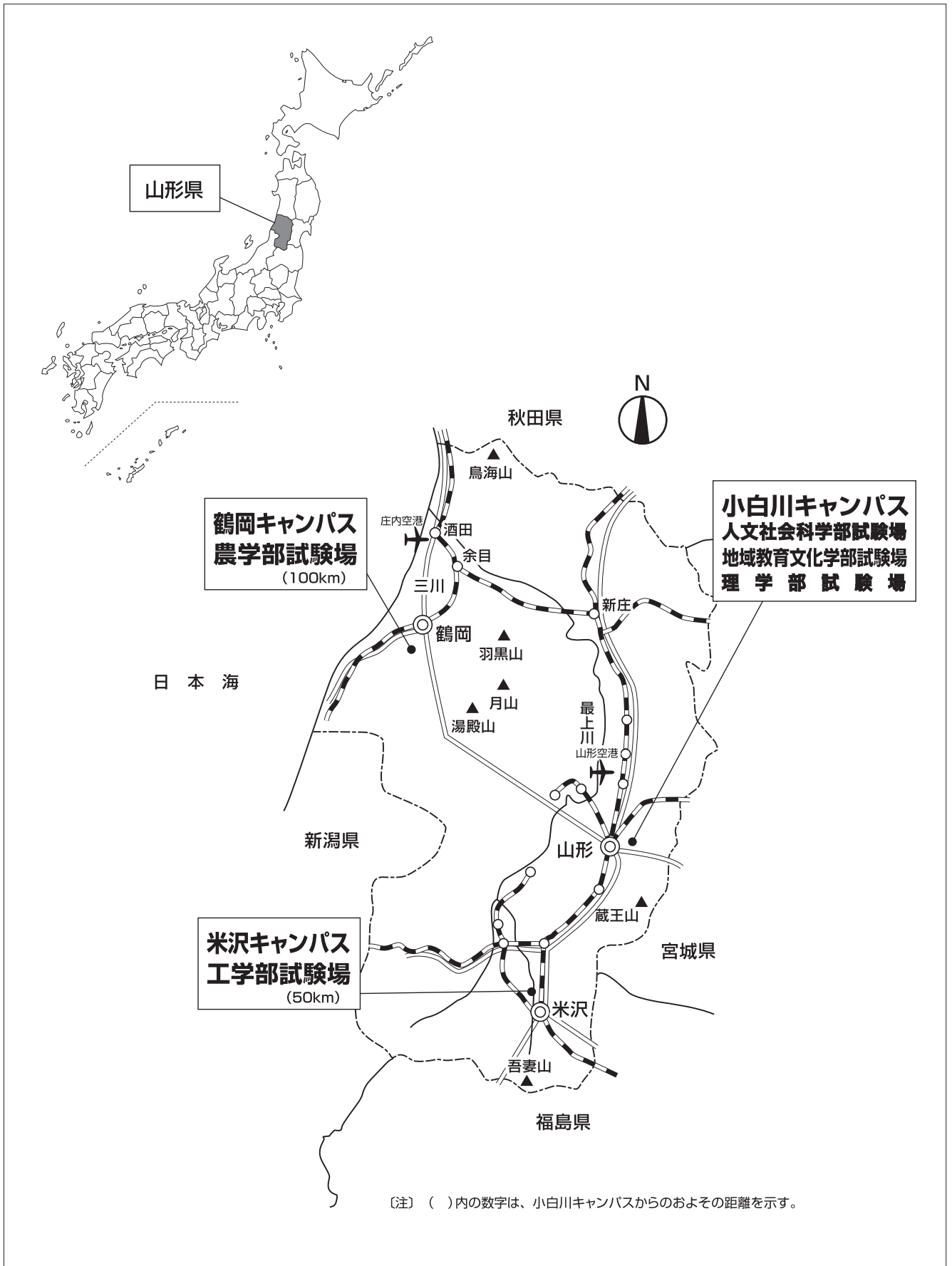
VIII 受験者心得

- 1 「山形大学入学試験受験票」について
 - (1) 試験当日は、「山形大学入学試験受験票」を必ず持参し、試験場に入場する際に提示してください。
 - (2) 試験場では、常に「山形大学入学試験受験票」を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。また、試験室等では「山形大学入学試験受験票」に記載されている大学受験番号と同じ番号がはられている席に着いてください。
 - (3) 試験当日、「山形大学入学試験受験票」を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。
 - (4) 「山形大学入学試験受験票」を紛失した場合は、速やかに志願学部の担当部署（7ページ参照）に申し出てください。
 - (5) 「山形大学入学試験受験票」は、入学試験成績の情報開示請求の際にも必要になりますので、大切に保管してください。
- 2 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに試験場所在地に到着するなど、各自の責任において必要な対応を取ってください。

(注意) 平成25年2月実施の前期日程試験において、試験当日、降雪による列車ダイヤの乱れ等の交通障害が発生し、多数の受験者が所定の時刻までに試験場に到着できなかったという事態が発生しております。
- 3 試験場の下見を希望される方は、試験前日午後の時間帯に指定の試験場をご確認ください。なお、建物内への立ち入りはできません。
- 4 試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。
- 5 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- 6 試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 7 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- 8 筆記試験等における留意点について
 - (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、直線定規、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬です。
 - (2) 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
 - (3) 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
 - (4) 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
- 9 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- 10 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- 11 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- 12 試験が午後にわたる受験者は、昼食を持参することが望まれます。
- 13 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- 14 試験当日、付添者は試験場建物内に立ち入ることができません。
- 15 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしていません。
- 16 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

区 山形大学試験場案内図



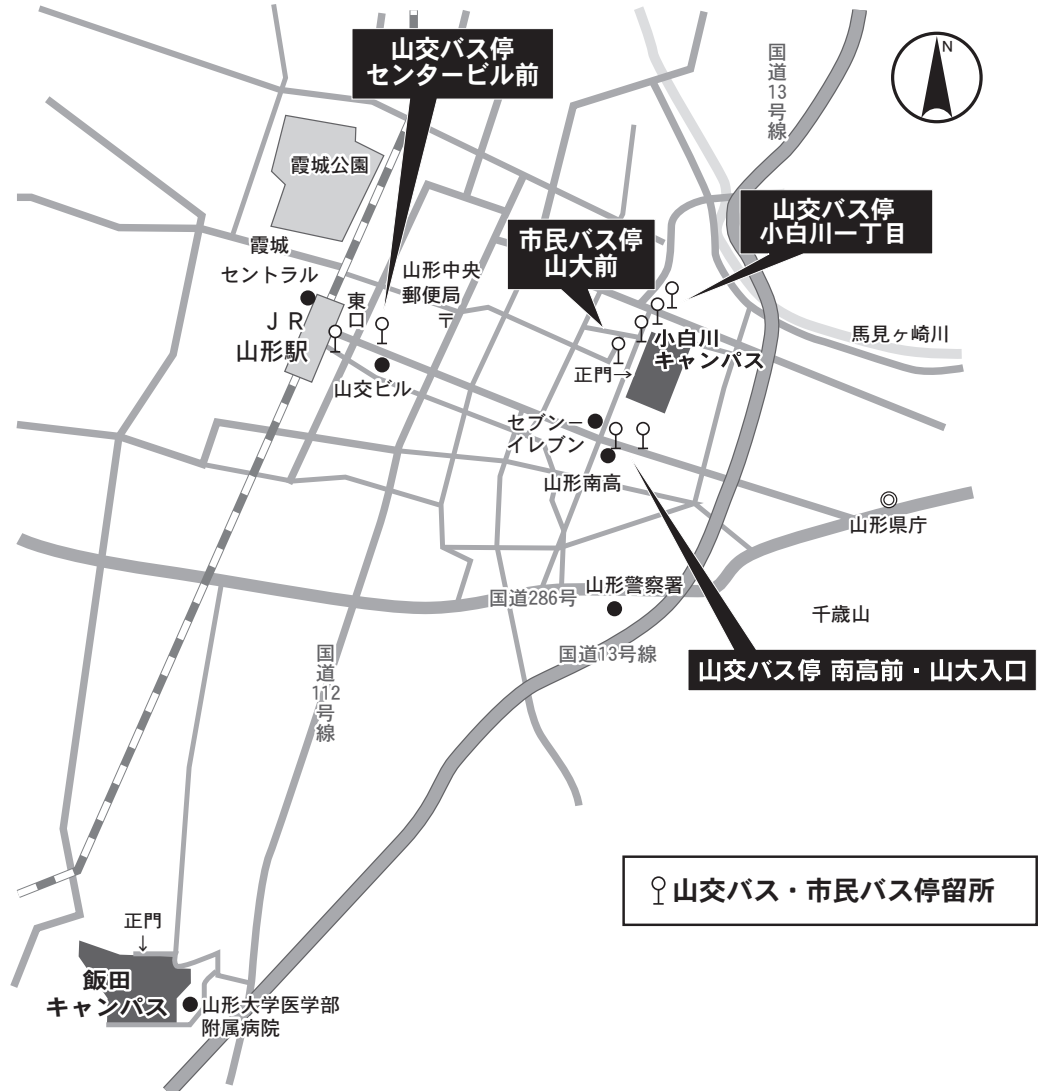
小白川キャンパス

人文社会科学部試験場
 地域教育文化学部試験場
 理学部試験場
 山形市小白川町一丁目 4-12

ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	J R 山形駅東口から、東方へ約2.3km	約35分
市民バス (※)	<ul style="list-style-type: none"> ・ J R 山形駅前（東口）特設停留所から「東部エリア・東原町先回りコース」バス（ベニちゃんバス東くるりん）で「山大前」下車（約9分）、徒歩1分 ・ J R 山形駅前（東口）特設停留所から「東部エリア・小荷駄町先回りコース」バス（ベニちゃんバス東くるりん）で「山大前」下車（約19分）、徒歩1分 ・ 時刻表等の詳細については、山形市公式ホームページでご確認ください。 (https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp) 	東原町先回りコース 約10分
		小荷駄町先回りコース 約20分
路線バス (山交バス) (※)	J R 山形駅前停留所（5番乗り場）から「宝沢・関沢」行きバスで「小白川町一丁目」下車（約11分）、徒歩3分	約14分
	J R 山形駅前停留所（4番乗り場）から「山形県庁」行きバスで「南高前・山大入口」下車（約7分）、徒歩7分	約14分
	J R 仙台駅前から「山形駅前」行き高速バスで「南高前・山大入口」下車（約60分）、徒歩7分	約67分



※運行状況

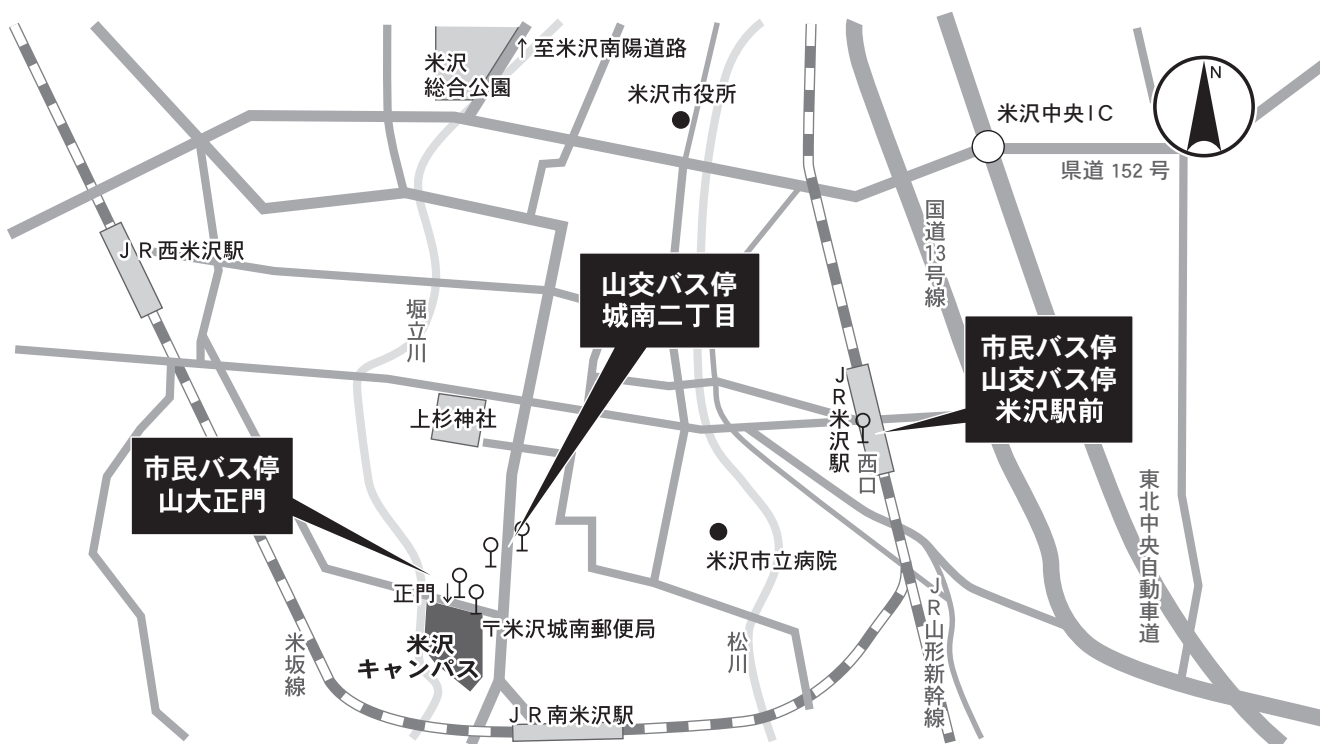


米沢キャンパス

工学部試験場
米沢市城南四丁目 3-16

※ J R 山形駅から J R 米沢駅までの所要時間は約45分

ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	J R 米沢駅から南西へ約3.4km	約55分
	J R 南米沢駅出口から北西へ約1km	約15分
市民バス	J R 米沢駅前停留所から「市街地循環バス右回り（ヨネザアド号（青色のバス））」で「山大正門」下車 ※運行状況： http://www.busnav.net/yonezawa/	約15分
路線バス (山交バス)	J R 米沢駅前停留所から「白布温泉」行きバスで「城南二丁目」下車(約10分), 徒歩3分	約13分



鶴岡キャンパス

農学部試験場

鶴岡市若葉町1-23

※JR山形駅から鶴岡エスマールまでの所要時間は、高速バス約120分

ア ク セ ス		所要時間
徒 歩	J R 鶴岡駅から南西へ約1.4km	約20分
路線バス (庄内交通)	J R 鶴岡駅前停留所から「鶴岡市内廻り3コース」で「農学部前」下車 ※便数が少ないため、ご利用の際は運行状況をご確認ください。 運行状況： http://www.shonaihotsu.jp/local_bus/index.html#turuoka	約7分



X 大学案内及び各学部のパンフレット請求方法

◎ 大学案内及び各学部のパンフレットをご希望の方は以下により請求してください。

なお、請求される際は、テレメールが定める個人情報の取扱いについてご確認くださいませよう
お願いいたします。

1 山形大学ホームページからの請求方法

本学ホームページ(<https://www.yamagata-u.ac.jp>)「入試案内」又は「受験生の方」の「資料請求」から、直接テレメールによる請求ができます。

2 テレメールによる請求方法

インターネット(パソコン・スマートフォン・携帯電話)又は自動音声応答電話で請求できます。



パソコン・スマートフォン・携帯電話	自動音声応答電話
https://telemail.jp <small>※スマートフォン・携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。</small>	 I P 電話※ 050-8601-0101 (24時間受付)

※ I P 電話：一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも3分ごとに約12円です。
 ※自動音声応答電話によるご請求の場合、住所・氏名の録音時は、ゆっくりはっきりとお話してください。
 録音された音声不鮮明な場合は、電話で住所・氏名を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録ください。

資料請求番号(6桁)をプッシュ又は入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)	発 送 開 始 時 期 (予 定)
入学者選抜要項	581022	料金(送料含)は資料等の重量により異なりますので、請求画面上で各々ご確認願います。	令和元年6月上旬
入学者選抜要項+大学案内	561002		令和元年6月上旬
AO入試学生募集要項	623032		令和元年6月上旬
推薦入試学生募集要項	581012		令和元年9月中旬
推薦入試学生募集要項+大学案内	541012		令和元年9月中旬
私費外国人留学生入試募集要項	541022		令和元年9月下旬
大学案内	561022		令和元年6月上旬
人文社会科学部案内	561032		令和元年8月上旬
地域教育文化学部案内	561042		令和元年7月中旬
医学部医学科案内	581042		令和元年8月下旬
医学部看護学科案内	541042		令和元年8月下旬
工学部案内	561092		令和元年8月下旬
農学部案内	581092		令和元年8月上旬

【料金の支払い方法】

資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要です(コンビニ支払いは86円(消費税率10%時は88円に変更予定)。ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは150円、窓口扱いは200円。ケータイ払いは50円。クレジットカード払いは50円。)

また、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

テレメールでの請求方法についてのお問合せは

テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102 (9:30~18:00) まで

☆ 大学入試センター試験受験教科・科目確認表【重要】

〔確認方法〕

下表は、本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験する予定である、あるいは、受験したことを確認するための表です。

理学部志願者については 39 ページ、工学部志願者については 44 ページの「大学入試センター試験について」を参照の上、必ず**志願者本人**が、下表の確認欄に○をつけて確認してください。

受験する予定のない、あるいは、受験していない科目が1科目でもある場合は、出願することができません。

注 出願時に「大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙」を提出する際、何もはらなないでください。

後日、受験者（工学部においては第1次選抜合格者）には、「大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙」を返送しますので、成績請求票をはり付けて再提出してください。

- A O 入試Ⅲ 理学部 理学科（数学分野受験）
- A O 入試Ⅲ 理学部 理学科（物理学分野受験）
- A O 入試Ⅲ 理学部 理学科（化学分野受験）
- A O 入試Ⅲ 理学部 理学科（生物学分野受験）
- A O 入試Ⅲ 理学部 理学科（地球科学分野受験）

教科	国語	地理歴史	公民	数学①		数学②			理科①				理科②			外国語							
科目	国語			数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	0		1		1			「理科①から2」+「理科②から1」※ 又は「理科②から2」				1										
確認欄																							

※同一名称の付く科目の選択は認めない。

- A O 入試Ⅲ 工学部昼間コース 高分子・有機材料工学科
- A O 入試Ⅲ 工学部昼間コース 化学・バイオ工学科 応用化学・化学工学コース
- A O 入試Ⅲ 工学部昼間コース 化学・バイオ工学科 バイオ化学工学コース
- A O 入試Ⅲ 工学部昼間コース 情報・エレクトロニクス学科 情報・知能コース
- A O 入試Ⅲ 工学部昼間コース 情報・エレクトロニクス学科 電気・電子通信コース
- A O 入試Ⅲ 工学部昼間コース 機械システム工学科

教科	国語	地理歴史	公民	数学①		数学②			理科①				理科②			外国語							
科目	国語			数学 I	数学 I・数学 A	数学 II	数学 II・数学 B	情報関係基礎					物理	化学	生物			英語【筆記】	英語【リスニング】				
指定数	0	0		1		1			0				1又は2※			1							
確認欄																							

※2科目を受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の得点の2倍と、第1解答科目及び第2解答科目の得点の合計のうち、高得点の成績を用いる。

A O入試Ⅲ 工学部昼間コース 建築・デザイン学科

教科	国語	地理歴史	公民	数学①		数学②		理科①				理科②				外国語		
科目				数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B		物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【リスニング】	英語【筆記】
指定数	0	0		1		1		「理科①から2」 又は「理科②から1」※								1		
確認欄																		

※「基礎を付していない科目」から2科目を受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用いる。

※「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用いる。

〔 入 試 情 報 〕

■山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」

<https://www.yamagata-u.ac.jp>



◎お問合せ先

内 容	担 当 部 署	住 所	電 話 番 号
入試全般に関すること	エンロールメント・マネジメント部入試課	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023)628-4141
人文社会科学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 人文社会科学部担当		(023)628-4207
地域教育文化学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 地域教育文化学部担当		(023)628-4310
理学部に関すること	小白川キャンパス事務部入試課 理 学 部 担 当		(023)628-4710
工学部に関すること	工 学 部 入 試 担 当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238)26-3013
農学部に関すること	農 学 部 入 試 担 当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235)28-2808

(注) お問合せは、8:30~17:00(土・日曜日、祝日、8月13日~8月16日、10月15日及び12月30日~1月3日を除く。)の時間帯でお願いします。

ただし、工学部のみ8月16日(金)8:30~12:00もお問合せいただけます。

発行年月：令和元年6月

発 行：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

TEL (023) 628-4141



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。